

ドイツ バーデン・ヴュルテンベルク州
日独科学シンポジウム 21世紀のエネルギー
風力・地熱・太陽エネルギー

概要

日時:	2013年5月21日(火) 13時-17時
会場:	イノカンファレンスセンター 4F Room A, C 〒100-0011 東京都千代田区内幸町2丁目1-1
主催:	バーデン・ヴュルテンベルク州
運営:	在日ドイツ商工会議所
参加費:	無料
後援(予定):	東京大学 太陽光発電研究開発拠点(Solar Quest)、東京工業大学 環境エネルギー機構 一般社団法人 日本風力発電協会、一般社団法人 日本風力エネルギー学会、 日本地熱学会、一般社団法人 太陽光発電協会、日本太陽エネルギー学会
言語:	日独同時通訳

プログラム(仮)

シンポジウム 13:00-14:00

開会の辞	ウルリヒ・マック / バーデン・ヴュルテンベルク州国際経済学術協力公社 / 理事
挨拶	フ란ツ・ウンターシュテラー / バーデン・ヴュルテンベルク州環境・気候保護・エネルギー大臣
基調講演	エネルギーシフト 転換と再生可能エネルギーの役割・様々なエネルギー・シナリオ Prof. Dr. フリチョフ・シュタイス / BW州太陽エネルギー・水素燃料研究センター / 常任理事
基調講演	地球温暖化防止のためにとり得る政策ツールの何を選ぶか Prof. 八田 達夫 / 大阪大学 / 名誉教授

コーヒーブレイク 14:00-14:30

ワークショップ 14:30-16:20

分野	風力	地熱	太陽
講演	エネルギー移動:ドイツ南部の風力発電研究のチャレンジとして Prof. ボ・ウェン チェン シュトゥットガルト大学	ヨーロッパの中心における地熱発電 Prof. トーマス・コール カールスルーエ工科大学	薄膜フルスペクトル太陽電池 Prof. 小長井 誠 東京工業大学
	日本の風力エネルギーの最新事情と政策 Prof. 荒川 忠一 東京大学	日本における地熱発電の現状と展望 加賀 義弘 経済産業省 資源エネルギー庁	結晶シリコンモジュール:太陽光発電による電力供給の重要な要素 Prof. Dr. ユルゲン・H・ヴェルナー シュトゥットガルト大学
	ドイツにおける風力発電一経験とチャレンジ シルビア・ピラルスキー=グロシュ ドイツ風力エネルギー協会	地熱ヒーティングシステム、地熱クーリングシステム Prof. ウルスラ・アイカー シュトゥットガルト工科大学	太陽光発電:今世紀における意味づけ Prof. 黒川 浩助 東京工業大学
	福島沖浮体式洋上ウインドファーム実証研究について Prof. 石原 孟 東京大学	脆性-延性境界以深でのEGSを目指す Japan Beyond-Brittle Project Prof. 浅沼 宏 (独)産業技術総合研究所	太陽光用モジュール蓄電システム トーマス・シュパイデル ads-Tech 社
	ドイツと日本における風力発電の拡大 -インダストリーの寄与 ティールケ・オルダーマン エネルギーコン社	日本における地中熱利用の現状と課題 Dr. 高杉 真司 ジオシステム株式会社	変換効率 50%超を狙う次世代太陽光発電技術 Prof. 杉山 正和 東京大学
	台風・複雑地形など日本の環境に適合した次世代風力の研究開発 Dr. 松宮 輝 (独)産業技術総合研究所		標準および先端的工業用ソーラーセルのコンセプトとモジュール・レベルへのインターコネクション Dr. アンドレアス・シュナイダー ISC コンスタンツ社

ネットワーキング(懇談会)

(プログラムは変更する場合がございますので、あらかじめご了承下さい。)